



# MORIOKA YMCA NEWS

## 盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、子ども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. 子どもたちの個性を大切に、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

## 2016年2月号 スキーキャンプ大特集！



発行人：濱塚有史 編集人：君塚彩 発行所：特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1  
TEL 019 (623) 1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: <http://www.ymcajapan.org/morioka/>

### 「自分と向き合う」

東海林 俊一（盛岡大学3年 ますおリーダー）

こんにちは！盛岡大学社会文化学科3年の東海林俊一です。リーダー名はますおです。私は主に盛岡YMCAベストキッズで活動させてもらっています。その活動の中で子どもたちと触れ合い感じたことを今回書かせていただきたいと思います。

サッカーはとても走るスポーツです。ベストキッズの練習メニューでも、走りのメニューがあります。もちろんその練習は他の練習と比べてつらいものです。なにがつらいのかというと、肉体的には、もちろんですが、精神的にもとてもつらいです。肉体的にどんどんつらくなっていくなかで、必ず「弱い自分」が現れます。もう休んでもいいのではないかと。手を抜いてもいいのではないかと。そのような声をかけてきます。その声に従うのか、その声に逆らって自分をさらに追い込むのか。このような、自分と向き合わなければいけない場面が必ず訪れることが、走りの厳しさだと、私は思います。

ベストキッズのメンバーたちは、そのような場面で自分を追い込むことを選択する選手たちです。そのような選手たちを私は尊敬しています。そして同時にそのような選手たちに負けてられない

と感じます。

自分と向き合う場面は、日常的な生活でもたくさんあります。今まで、私はやりたいことや楽しいことをその時に選択していました。これからはそうではなく、自分はどんな人間になりたいのか。どのように生きていきたいのか。しっかりと自分と向き合って「弱い自分」に負けないように選択をしていきたいと思っています。

私の出身高校のサッカー部では、練習前に選手で声だしをします。その一部に「自分に喝、自分に勝、自分に克」という一文があります。まさに大切なことを言っていたのだと、ベストキッズのメンバーから改めて教えてもらいました。これからもお互いにより影響を与えられるような充実した活動を続けていきたいと思っています。



# スキーキャンプ大特集！

盛岡YMCAの冬といえば、そう、スキーキャンプ！ 今年度は雪不足の影響もあり開催が危ぶまれましたが、年末の「エンジョイスキーキャンプ」「ジュニアスキーキャンプ」も、年始の「ダイナミックスキーキャンプ」も、無事に開催することができました！ リーダー達より、それぞれの活動についての報告が届いています。

## ❄️エンジョイ・ジュニアスキーキャンプ❄️

12月26～29日、今年もエンジョイ・ジュニアスキーキャンプが行われました。このキャンプは、子どもたちもリーダーも、毎年楽しみにしているキャンプです。今年も、総勢72人の仲間と共にキャンプを作りました。それでは、4日間の様子を紹介します！

1日目、エンジョイスキーキャンプが始まりました。人数は28人です。去年も参加してくれた子どもたちが多く、リーダーや子どもたち同士で再会を喜ぶ姿が見られました。スキーレッスンは、安比スキー場へ移動して行われました。各グループで、元気に楽しくスキーをする様子が見られました。また、滑っている友だちと、リフトの上から「やっほー！！」と元気に声を掛けあっていました。ホテルに戻り、お風呂と夕食を済ませると、全員で遊ぶ「ナイトプログラム」が始まります。この日は、生活グループ対抗のミニゲーム大会を行いました。どのグループも、活動を通して、子どもたち同士の仲が深まっていきました。

2日目、この日から八幡平リゾートのゲレンデでスキーレッスンを行いました。お昼の時間に、ジュニアスキーキャンプメンバー44人が合流し、合流式を行いました。合流式では全員でキャンプソングを歌います。スキーグループに、新しい仲間が増え、それぞれゲレンデに向かいました。ナイトプログラムでは、キャンプソングの振り付けを各グループで1フレーズごとに行いました。グループの個性溢れる踊りが完成しました。最後には全員で歌って踊り、大盛り上がりです。とても雰囲気がよく、「今楽しい！！」という思いが溢れていました。

3日目、天気も良く、一日中スキーを楽しみました。子どもたちはスキーグループのリーダーからしっかり教わり、スキー技術に磨きをかけた一日になりました。初日に比べて、どの子も上達したことや、出来るようになったことが感じられる、充実したスキーレッスンになったと思います。ナイトプログラムでは、生活グループごとに出し物をしました。劇を披露したり、クイズ大会をしたり、ジェスチャーゲームをしたり…各グループの個性と、子どもたち一人一人の個性溢れる発表でした。大勢のみんなの前で堂々と発表する姿、発表しやすい温かい雰囲気がありました。

4日目、スキーレッスン終了時間がせまるたびに「もっと滑りたい！！」という声が聞こえました。どのスキーグループも怪我無く、最後まで楽しむことができたと思います。午後のフリータイムでは、子どもたち同士で、思い思いの遊びが展開されていました。例えば、かくれんぼ、トランプ、リーダーお見合いごっこ…最後の時間まで楽しんでいました。

4日間を通して、子どもたちはスキー技術の向上だけでなく、生活規律やルールを守ること、友だちとの関わりなど、様々なことを体験しました。この体験が子どもたちの中で何かの気づきになれば良いと思っています。この楽しいキャンプは、このメンバーだからこそ作れたキャンプであり、参加して下さった皆さんには感謝をしています。また来年、キャンプで逢いましょう！！

盛岡大学3年 安久津里彩（あさりリーダー）



↑ 待ちに待ったスキー！ 雪の上の子どもたちは元気いっぱいです。



↑ 雪不足のため、初日は安比高原スキー場、二日目以降は八幡平リゾートスキー場にてキャンプを行いました。



↑ 元気に滑るためには、おいしいご飯は欠かせません。二人とも、良い表情です！



↑ ナイトプログラムにて、リーダー達考案のゲームをみんなで楽しみました。



↑ キャンプ中は、毎日日記を書きます。子どもたちの書いた文章や絵には、それぞれの思いが溢れています！



↑ リーダーと一緒に、歌ったり、踊ったり！全身でキャンプを味わいました。



# ダイナミックスキーキャンプ

2016年1発目のキャンプ！！それがダイナミックスキーキャンプでした。ダイナミックスキーキャンプは、初めての安比高原での年始キャンプ。子ども20人、リーダー6人の合計26人でのキャンプとなりました。雪不足のため、安比高原スキー場は全面オープンしていない中でスキーとなってしまいましたが、大きな怪我・事故なく終えることが出来ました。

今回のキャンプは「2016年初〇〇キャンプ」ということを全面に押し出し、初出発式や初バスプログラム、初ナイトプログラムに初罰ゲームなど、沢山の「2016年初〇〇」を見つけました。

キャンプは、楽しいことも盛りだくさん。バスプログラムでは、チーフリーダーのユーモアセンス溢れるクイズや楽しい歌。朝の集いでは、ダイラーリーダーのグループのテーブルクロス引き、奇跡の成功。ジョアリーダーのグループの本番での勝負強さ。ひげたまごリーダーのギャグ祭り。…などなど、楽しさが詰

まったキャンプでした！

それぞれのグループが家族のように温かく、そして夜には男子会や女子会まで開催され、スキーもホテルも楽しみ尽くした2日間だったと思います。学年も性別も関係なしに遊んでいる姿、時間を忘れて気づけばもう寝る時間！そんな状況で2日間を過ごし、私Gパンもものすごく楽しんでいました。

このキャンプを終えて、楽しかった思い出はもちろんです、2016年ダイナミックスキーキャンプで出会った、今まで出会ったことのない人との出会いを通しての気づきが、子どもたち、リーダーたちの中で今後も残っていくと思います！その楽しさを忘れずに今年も元気いっぱい遊び尽くします！！

盛岡大学4年 向平悟 (Gパンリーダー)



↑ スキーの前には、入念な準備体操を行います。



↑ リーダーとの、楽しいスキーレッスン！自然と笑顔がこぼれます。



↑ 待ちに待ったごはんタイム！ゆかいなメンバーが揃いました。

## 盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 1月報告書

### ①二中仮設交流会へ参加！

二中仮設の交流会へ、宮古商業高校JRC同好会のみなさんと一緒に、盛岡YMCAのリーダーたちが参加してきました。インターン生のあさりリーダーこと安久津里彩さんより、報告が届いています。



1月16日(土)に宮古第二中学校の校庭に設立されている仮設住宅へ行ってきました。盛岡YMCAのリーダー3名と、宮古商業高校JRC同好会の方が数名参加してくれました。この日は、二中仮設の方々に教わりながら、いっしょに餅つきを体験し、団らんしながら美味しくいただきました。お餅は、おしろこ・きなこ・しょうゆの3種類です。もちつきは、やりたいひとが交代でつきました。やはり、二中仮設の方は上手い！！学生や高校生が行うより、腰が入っていて、力強かったです。この日は仮設住宅に住む、たくさんの方が来てくださいました。また、もちつきだけでなく、高校生によるハンドマッサージが行われました。もちつきの御礼と、日々の疲れを癒してもらいたい、という高校生の想いが伝わる活動でした。二中仮設の方々の反応は、「とても気持ちが良い」と大好評でした！

この二中仮設ですが、最近では自治体解散式があり、住民の皆さんは復興住宅へ移れるとのこと。宮古に住む人々の生活が、回復している様子を感じました。二中仮設の方々との交流は、大変楽しかったです。



### ②「宮古少年・少女スキーキャンプ」開催！

1月5日～7日に行われた今回のキャンプは、40名の小学生、11名の高校生ボランティア、5名の大学生、社会人ボランティア、3名のスタッフの大所帯での活動となりました。長時間のバス移動も、リーダーたちの考えた楽しいゲームであつという間に時間が過ぎていきます。到着後はレベル別にレッスンを行いました。ヘトヘトになったところに待っていたのは、楽しいパイキング形式の夕食。食べ終わったら、ナイトプログラムがはじまります！子どもたちは夜まで大盛り上がり。たくさん遊んだあとはぐっすり眠って、次の日のレッスンに備えます。そんなぎゅっと詰まった3日間を過ごし、たくさん思い出を作りました。



盛りだくさんの活動を支えてくれたのは、盛岡YMCAの大学生リーダーたち、そして、地元宮古の高校生リーダーたち。子どもたちのお世話やスキーの指導に大活躍してくれました。

### ③魚菜市场「冬の味覚祭り」に出店！

1月24日に、「冬の味覚祭り」に参加しました！盛岡からは、小川スタッフをはじめ、3名の学生リーダーが参加。いつも宮古ボランティアセンターの活動をお支えくださるボランティアの三浦さん、ちかさん達と一緒にクルクルウィンナーを販売しました。益金は、国際協力募金に充てられます。



## 2月の予定

- ★2月6日(土)  
サンデースクール  
「恵方巻づくり」  
(於: 仙北地区活動センター)
- ★2月7日(日)  
宮古アドベンチャー  
「雪遊び体験」  
(於: 小鹿牧場)
- ★2月13日(土)  
森のようちえん  
「子どもの森へ行こう♪おでかけキッズ☆」  
(於: いわて子どもの森)
- ★2月20日(土)～21日(日)  
アドベンチャークラブ  
「田沢湖雪まつりツアー」  
(於: 田沢湖スキー場)

## ☆2/24はピンクシャツデー☆

盛岡YMCAは、今年も、「いじめ撲滅」の気持ちを込め、「ピンクシャツデー」の取り組みを行います。  
2月24日に、ピンクのシャツや小物を身に着けた子どもたち・スタッフで写真を撮影し、Facebook等で世界に発信します。ご賛同頂ける方は、ピンクのシャツや小物、鉛筆など、学校のルールに反しないものをお持ちください。

また、盛岡YMCAに、ピンクのシャツや小物を身に着けた写真をお送りいただいても結構です。

もちろん、活動への参加は強制ではありません。この活動が、皆さんのご家庭で「いじめ」について考えるひとつのきっかけとなればと考えております。



## 表紙の写真から



ダイナミックスキーキャンプより、安比高原スキー場のゴンドラの中での1ショット。楽しさ溢れる一枚です。



## 君でいいんだよ ～JUST THE WAY "YOU" ARE 20～

### 「私って？」



年末、紅白を見ていて「面白いバンドだな」と思った。ところが、年が明けたらタレント、ベッキーとの騒動。芸能ネタが大好きな僕は関連するバラエティ番組を追跡するうち、その心地よいリズムとメロディに魅せられて『私以外私じゃないの。当たり前だけどね』と口ずさむようになっていた。でも、はたと「じゃあ、私って何なんだ？」正月早々やっかいなテーマにつきあたってしまったのである。

いろいろな思いを巡らしているうちに、ある新聞のコラムを思い出した。生物学者の福岡伸一さんが以下のエピソード(要約)を紹介していた。「ジグソーパズルの一片を無くしたとき、紛失したパズルを

送ってくれるサービスがある。いったいどういう方法かという『無くしたピースの回り囲む8つのピースをはずして崩れないようにラップ等でくるんで送る』そうだ。これは、生物学の原理に相通じる。生命を構成する要素は単独で存在しているのではない。それを取り囲む要素との関係性の中で初めて存在しうる。状況が存在を規定する。自分の中に自分はいない。自分の外で自分が決まる。」  
なかなか見つからない青い鳥、今で言うアイデンティティ。僕も含め、世の中の人々は、それを探して右往左往している。ここに、みつけるヒントがありそうな気がした。

「ふたりはひとりにまさる。彼らはその労苦によって良い報いを得るからである。」  
(旧約聖書 コヘレトの言葉4章9節)

盛岡YMCA総主事 濱塚有史

## リーダー紹介コーナー!

こんにちは! 雪が積もり、やっといつも盛岡の冬に近づいてきたかな、と感じております。そんな2月のリーダー紹介をさせていただきます、岩手短期大学1年、鬼柳琴(おにやなぎこと)リーダー名マックです! 今回は岩手県立大学盛岡短期大学部1年、伊藤穂南(いとうほなみ)こと、ジョアリーダーを紹介したいと思います!

ジョアは篠木サッカー、本町サッカー、森のようちえん、アドベンチャー、サンデースクール、キャンプに加え、宮古での活動にも積極的に参加しています。こんなにたくさんの活動に参加しているリーダーはなかなかいません。ジョアのYMCAへの熱い想いが感じられます。私は主にアドベンチャー、キャンプと一緒に活動することが多いのですが、ジョアはどうすれば子どもたちによりよい時間を過ごしてもらえるか常に考え、そしてそれを私たちに共有し

てくれます。みんなが気づかない視点で考えていることも多く、私はそんなジョアを尊敬しています。ジョアは子どもたちと遊んでいるときはとっても無邪気で、子どももジョアもすごく楽しそうです。そして実は天然という一面も持っています(笑)。そんなふわふわした一面も、子どもたちにとって打ち解けやすい印象を与えているのでしょう。

元気もやる気もいっぱいなジョア! これからも、彼女はこの盛岡YMCAでたくさん活躍してくれることでしょう。以上、マックからのリーダー紹介でした。ありがとうございました。



リーダー紹介を書いたマック



今回紹介された、ジョアリーダー

## 感謝

(2015年度1月28日現在)

五十音順・敬称略

### ●維持会費

阿部靖 有我啓作 飯島隆輔 家村知佳 池田二郎 戸真文 伊藤克見 伊藤真一郎 伊藤愛美 伊藤みどり 井上昭太郎 井上修三 井上優子 今松桂子 鶴丹谷三千代 魚住英昭 越前谷洋子 遠藤昌樹 大関啓二 岡田虎治 押切梓 小畑孝子 重石桂司 角谷晋次 (株)興和電設 川守田浩 神田橋慧一 川谷保宏 菊地弘生 北田アユ子 木田泰之 君塚彩 熊谷圭祐 熊谷大 斎原良幸 高彰希 小林茂夫 小山憲彦 今野聖子 今野健男 斉藤恒夫 佐藤翔 清水弘一 杉田弘美 高瀬裕彦 長川正子 武内祐樹 田村治之 千葉洋子 中原眞徳 長岡和義 中村圭一 名古屋恒彦 朴正浩 花田暁 濱塚有史 濱塚直樹 濱塚真美 濱塚有史 早坂春希 林辰也 原寛 人見晃弘 廣川厚子 廣川健太郎 廣川はるな 藤野陽平 古澤伸 増田隆 松尾聡子 松木和也 水谷史門 光永尚生 水野暢夫 宮崎幸雄 村上健太郎 村上才子 森山日菜乃 森山幹大 盛岡チャペル 山口貴伸 山崎詩織 吉井啓亮

### ●寄附金

飯島隆輔 池田二郎 伊藤克見 伊藤真一郎 今松桂子 鶴丹谷三千代 遠藤昌樹 角谷晋次 神田橋慧一 熊谷圭祐 小山憲彦 佐藤翔 清水弘一 杉田弘美 高瀬裕彦 中原眞徳 花田暁 早坂春希 原寛 人見晃弘 増田隆 山崎詩織 友愛幼児園

### ●東日本大震災被災地支援募金・献品

ユニチャリライオンクラブ実行委員会 青木寛 青木恭子 飯島隆輔 岩国みなみ ワイズメンズクラブ 宇都宮ワイズメンズクラブ 宇都宮東ワイズメンズクラブ 大阪MCAインナーナショナルス クール ジョン・マッフィー 沖繩那覇ワイズメンズクラブ 鹿兒島YMCA 鹿兒島ワイズメンズクラブ 鎌倉ワイズメンズクラブ 京都ワイズメンズクラブ 京都エムエルクラブ 京都キャピタルクラブ 京都東横ワイズメンズクラブ 京都トッポスワイズメンズクラブ 熊本むさしワイズメンズクラブ 清水弘一 東海クラブ 東海ワイズメンズクラブ 名古屋クラブ 名古屋ワイズメンズクラブ 名古屋プラザクラブ 名古屋ワイズメンズクラブ 日本基督教団内丸教会 広島ワイズメンズクラブ 廣瀬 雄 南山ワイズメンズクラブ 山本常雄 横浜ワイズメンズクラブ 四日市ワイズメンズクラブ ワイズメンズクラブ 国際協会東日本区 ワイズメンズクラブ 西日本区 ワイズメンズクラブ 東日本区 和歌山紀の川クラブ

### ●国際協力募金

秋永光里 浅沼慧 浅沼美希 浅沼久志 浅沼友慈 家村知佳 伊藤克見 石崎真珠 伊藤真一郎 伊藤愛美 伊藤真太郎 大崎美 岩城恵 魚住英昭 鶴丹谷三千代 遠藤昌樹 遠藤立規 大崎蒼太 大関啓二 小笠原真紀子 尾形裕一郎 小川嘉文 小野寺大介 小畑孝子 重石桂司 川守田浩 神田橋慧一 君塚彩 鬼柳忠彦 工藤悦子 熊谷亜希子 熊谷真奈美 熊谷力貴 興和電設 (株) 佐藤純純 末廣光輝 菅原省司 杉田弘美 高橋亜也子 高橋千鶴子 滝川佐波子 千葉洋子 中村恵美子 中村涉 名古屋恒彦 日本基督教団内丸教会 濱塚秋一 濱塚有史 早坂春希 東森聡 フジクリン 岩手 (株) 増田隆 松本武彦 女鹿乃々花 盛岡チャペル 守下昌輝 山崎洋子 (有) 熊安旅館

